

令和5年度

朝来市通学路要対策箇所
合同点検実施結果

令和5年度 朝来市通学路要対策箇所合同点検実施結果 一覧

No.	対象園校	危険箇所	該当路線	通学路等の状況・危険内容	対策内容
1	大蔵小学校	和田山町宮田地区 大蔵小学校前歩道橋下	国道9号線	国道沿いの歩道の中央に歩道橋の橋脚があり、歩行者の通行区域を圧迫している。とくに大雪時は除雪が追いつかないと通行不可能となり、過去には国道の車道部分にはみ出して徒歩登校したことがあるなど危険性が高い。	【豊岡河川国道事務所】 歩行スペースを確保できるよう対策を検討する。
2	大蔵小学校	和田山町平野地区 平野地区内横断歩道	県道104号 物部藪崎線	見通しの良い直線であるため、自動車のスピードが出やすく、横断歩道のある交差点では人身事故が起こっていることから、児童にも同様の事故が起こり得る危険性がある。	道路形状等により、現状のままでは横断歩道等の整備ができない。関係各所で調整した上で、暫定対策も含めたハード面の対策を検討する。
3	大蔵小学校	和田山町平野地区 平野すみれ公園付近交差点	市道 平野2号線 市道 平野3号線	スクールバスが左折する箇所であるが、山側からスピードを出して下ってくる自動車が見受けられる。一時停止等の標識がないため、危険性が高い。	【建設課】 該当箇所に路面表示(外側線、T字路)を設置する。
4	大蔵小学校	和田山町東谷地区 東谷地区内横断歩道 (アンダーパス付近)	県道104号 物部藪崎線	横断歩道は竹田方面と右岸道路を南北につなぐルートのすぐ脇にあり、自動車の右左折の確認をしづらい場所である。また、見通しの良い直線であるため自動車のスピードが出やすいことから、危険性が高い。	関係各所で調整した上で、横断歩道のカラー舗装化について実施を検討する。
5	糸井小学校	和田山町高生田地区 糸井小学校付近 県道沿 い歩道	県道10号 朝来出石 線	歩道脇に深い溝があり、児童が落下する事案があった。他の区間では柵が設置してあるが、該当箇所には柵が設置していないため、危険である。	【養父土木事務所】 該当区間に柵を設置する方向で検討する。 【建設課】 柵の設置に向け、該当地区との調整を行う。
6	糸井小学校	和田山町高生田地区 糸井小学校前道路	市道 寺内小学校線	通り抜けする車両が多く、道幅が狭いため、児童の通行時に危険が生じる。	【建設課】 該当区間にグリーンベルトを設置する。
7	東河こども園	和田山町東和田地区 東河こども園保護者駐 車場からこども園入り口 までの区間	市道 岡田東和田線	保護者駐車場からこども園に通じている横断歩道までの区間に歩道がない。交通量が多いため、通行時に車両と接触する恐れがある。	【建設課】 該当区間にグリーンベルトを設置する。
8	東河小学校	和田山町東和田地区 東河小学校・東河こども 園前交差点	市道 岡田東和田線	交通量が多く、また、スピードを出している車が多い。東河小学校、東河こども園の出入口なので、危険である。	【建設課】 交差点部分にハンプを設置し、速度抑制と交差点の強調を行う。
9	東河小学校	和田山町東和田地区 県道273号と市道の合流 地点付近	県道273号 金浦和 田山線	降雨時・降雨後、山側から水が歩道に流れ込み、水浸しになる。その場合、県道沿いを歩くことになるため、大変危険である。	【養父土木事務所】 排水を確保できるよう、道路の整備を行う方向で検討する。
10	枚田小学校	和田山町枚田地区 みのりこども園周辺道路	市道 枚田本線 市道 段中地線	こども園が付近にあるため交通量が多く、スピードを出す車や一時停止を行わない車もあるため、車両と接触する恐れがあり危険である。	【建設課】 該当区間にグリーンベルトおよび路面表示(外側線)を設置する。
11	竹田小学校	和田山町久留引 久留引交差点付近	県道104号 物部藪 崎線	当該地区の児童は県道物部藪崎線を横断して久留引橋を渡って通学する通学路となるが、横断歩道が設置されていないため、横断時に大変危険である。	【南但馬警察署】 横断歩道を設置を検討する。 【養父土木事務所】 横断歩道を設置するためには歩行者溜まりおよびそれに繋がる歩道が必要であるが、直ちに歩道の整備はできない。また、歩道の整備を実施するためには、横断歩道の設置の確約が必要である。 【学校教育課】 該当児童生徒数によっては、ソフト面(スクールバスの運行の継続)による対応を検討する。
12	梁瀬中学校	山東町和賀地区 国道427号線沿い	国道427号線	交通量の多く、車道及び歩道が狭いため、通行時に車両と接触する恐れがある。	【南但馬警察署】 可搬式オービスの設置等、取り締まりの強化を検討する。 (オービスの設置箇所や停止車両を引き込むスペースを検討する必要がある。)
13	梁瀬中学校	山東町喜多垣地区 喜古里(飲食店)付近交 差点	県道276号 檜倉山 東線	喜古里(飲食店)付近の十字路の前にカーブがあるため見通しが悪く、また、車がスピードを出して通行するので大変危険である。	【養父土木事務所】 車道に路面表示(減速帯)を設置する。
14	梁瀬中学校	山東町溝黒地区 旧与布土小学校付近	市道 溝黒・大月線	旧与布土小学校の出入口付近の市道の道幅が狭く、見通しも悪いため危険である。	【建設課】 路面表示の表示が薄れていたため、復旧作業を行う。
15	生野小学校	生野町口銀谷地区 但陽信用金庫前交差点	国道429号線	横断歩道を東向きに横断する際、子どもの目線では案内標識が信号機と重なるため、信号機の表示を見落とす恐れがある。	埋設物・配線等により、歩行者用信号の設置場所の変更は困難である。児童への交通ルールの指導により、安全対策を行う。 【教育委員会(学校)】 対象校区の児童への安全指導を行う

No.1		
対象校	大蔵小学校	
要望箇所	大蔵小学校前歩道橋下	
	行政区	和田山町宮田
	路線	国道9号線
要望箇所状況	国道沿いの歩道の中央に歩道橋の橋脚があり、歩行者の通行区域を圧迫している。とくに大雪時は除雪が追い付かないと通行不可能となり、過去には国道の車道部分にはみ出して徒歩登校したことがあるなど危険性が高い。	
要望内容	歩道の拡幅	
対策内容	【豊岡河川国道事務所】 歩行スペースを確保できるよう対策を検討する。	
位置図		
現場写真		

No.2		
対象校	大蔵小学校	
要望箇所	平野地区内横断歩道	
	行政区	和田山町平野
	路線	県道104号 物部藪崎線
要望箇所状況	見通しの良い直線であるため、自動車のスピードが出やすく、横断歩道のある交差点では人身事故が起きていることから、児童にも同様の事故が起こり得る危険性がある。	
要望内容	横断歩道のカラー舗装化 注意喚起看板の設置	
対策内容	道路形状等により、現状のままでは横断歩道等の整備ができない。関係各所で調整した上で、暫定対策も含めたハード面の対策を検討する。	
位置図		
現場写真		

No.3			
対象校	大蔵小学校		
要望箇所	平野すみれ公園付近交差点		
	行政区	和田山町平野	
	路線	市道 平野2号線	市道 平野3号線
要望箇所状況	山側からスピードを出して下ってくる自動車が見受けられる。一時停止等の標識がないため、危険性が高い。		
要望内容	注意喚起看板の設置		
対策内容	【建設課】 該当箇所に路面表示(外側線、T字路マーク)を設置する。		
位置図			
現場写真			

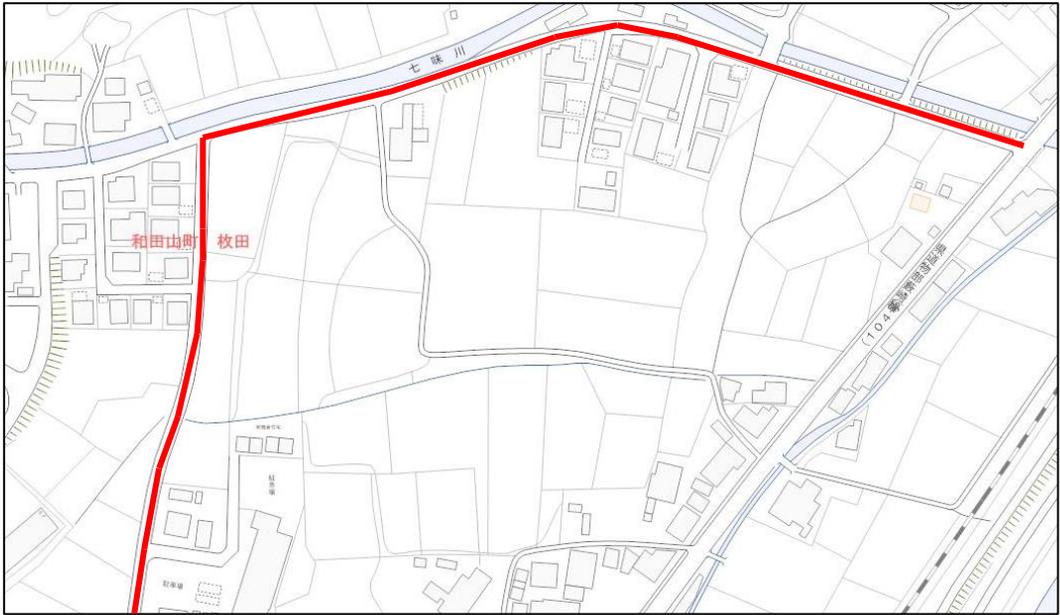
No.4		
対象校	大蔵小学校	
要望箇所	東谷地区内横断歩道(アンダーパス付近)	
	行政区	和田山町東谷
	路線	県道104号 物部藪崎線
要望箇所状況	横断歩道は竹田方面と右岸道路を南北につなぐルートของすぐ脇にあり、自動車の右左折の確認をしにくい。また、見通しの良い直線であるため自動車のスピードが出やすいことから、危険性が高い。	
要望内容	横断歩道のカラー舗装化 注意喚起看板の設置	
対策内容	関係各所で調整した上で、横断歩道のカラー舗装化について実施を検討する。	
位置図		
現場写真		

No.5		
対象校	糸井小学校	
要望箇所	糸井小学校付近 県道沿い歩道	
	行政区	和田山町高生田
	路線	県道10号 朝来出石線
要望箇所状況	歩道脇に深い溝があり、児童が落下する事案があった。他の区間では柵が設置してあるが、該当箇所には柵が設置していないため、危険である。	
要望内容	柵の設置	
対策内容	【養父土木事務所】 該当区間に柵を設置する方向で検討する。 【建設課】 柵の設置に向け、該当地区との調整を行う。	
位置図		
現場写真		

No.6		
対象校	糸井小学校	
要望箇所	糸井小学校前道路	
	行政区	和田山町高生田
	路線	市道 寺内小学校線
要望箇所状況	通り抜けする車両が多く、道幅が狭いため、児童の通行時に危険が生じる。	
要望内容	グリーンベルトの設置	
対策内容	【建設課】 該当区間にグリーンベルトを設置する。	
位置図		
現場写真		

No.7		
対象校	東河こども園	
要望箇所	東河こども園保護者駐車場からこども園入り口までの区間	
	行政区	和田山町東和田
	路線	市道 岡田東和田線
要望箇所状況	保護者駐車場からこども園に通じている横断歩道までの区間に歩道がない。交通量が多いため、通行時に車両と接触する恐れがある。	
要望内容	グリーンベルトの設置 横断歩道の設置場所の変更	
対策内容	【建設課】 該当区間にグリーンベルトを設置する。	
位置図		
現場写真		

No.9		
対象校	東河小学校	
要望箇所	県道沿い歩道	
	行政区	和田山町東和田
	路線	県道273号 金浦和田山線
要望箇所状況	降雨時・降雨後、山側から水が歩道に流れ込み、水浸しになる。その場合、県道沿いを歩くことになるため、大変危険である。	
要望内容	グレーチングの設置等による排水の確保	
対策内容	【養父土木事務所】 排水を確保できるよう、道路の整備を行う方向で検討する。	
位置図		
現場写真		

No.10			
対象校	枚田小学校		
要望箇所	みのりこども園周辺道路		
	行政区	和田山町枚田	
	路線	市道 枚田本線	市道 段中地線
要望箇所状況	こども園が付近にあるため交通量が多く、スピードを出す車や一時停止を行わない車もあるため、車両と接触する恐れがあり危険である。		
要望内容	路面表示の設置等注意喚起 グリーンベルトの設置		
対策内容	【建設課】 該当区間にグリーンベルトおよび路面表示(外側線)を設置する。		
位置図			
現場写真			

No.11		
対象校	竹田小学校	
要望箇所	久留引交差点付近	
	行政区	和田山町久留引
	路線	県道104号 物部藪崎線
要望箇所状況	当該地区の児童は県道を横断して久留引橋を渡って通学する通学路となるが、横断歩道が設置されていないため、横断時に大変危険である。	
要望内容	横断歩道の設置	
対策内容	<p>【南但馬警察署】横断歩道を設置を検討する。</p> <p>【養父土木事務所】横断歩道を設置するためには歩行者溜まりおよびそれに繋がる歩道が必要であるが、直ちに歩道の整備はできない。また、歩道の整備を実施するためには、横断歩道の設置の確約が必要である。</p> <p>【学校教育課】該当児童生徒数によっては、ソフト面(スクールバスの運行の継続)による対応を検討する。</p>	
位置図		
現場写真		

No.12		
対象校	梁瀬中学校	
要望箇所	国道427号線沿い	
	行政区	山東町和賀
	路線	国道427号線
要望箇所状況	交通量が多く、車道及び歩道が狭いため、通行時に車両と接触する恐れがある。	
要望内容	車両の減速を促す措置	
対策内容	【南但馬警察署】可搬式オービスの設置等、取り締まりの強化を検討する。 (オービスの設置箇所や停止車両を引き込むスペースを検討する必要がある。)	
位置図		
現場写真		

No.13		
対象校	梁瀬中学校	
要望箇所	喜古里付近交差点	
	行政区	山東町喜多垣
	路線	県道276号 檜倉山東線 市道 喜多垣旧県道線
要望箇所状況	交差点の前にカーブがあるため見通しが悪く、また、車がスピードを出して通行するので大変危険である。	
要望内容	車両の減速を促す措置	
対策内容	【養父土木事務所】 車道に路面表示(減速帯)を設置する。	
位置図		
現場写真		

No.14		
対象校	梁瀬中学校	
要望箇所	旧与布土小学校付近	
	行政区	山東町溝黒
	路線	市道 溝黒・大月線
要望箇所状況	旧与布土小学校の出入口付近の市道の道幅が狭く、見通しも悪いため危険である。	
要望内容	車両の減速を促す措置	
対策内容	【建設課】 路面表示の表示が薄れていたので、復旧作業を行う。	
位置図		
現場写真		

No.15		
対象校	生野小学校	
要望箇所	但陽信用金庫前交差点	
	行政区	生野町口銀谷
	路線	国道429号線
要望箇所状況	横断歩道を東向きに横断する際、子どもの目線では案内標識が信号機と重なるため、信号機の表示を見落とす恐れがある。	
要望内容	歩行者信号の設置箇所の変更	
対策内容	埋設物・配線等により、歩行者用信号の設置場所の変更は困難である。児童への交通ルールの指導により、安全対策を行う。 【教育委員会(学校)】 対象校区の児童への安全指導を行う	
位置図		
現場写真		